

「タンパク質の形が操る生命機能」理学部化学科・森田先生 「化粧品の効果を科学的に考えよう!!」薬学部薬科学科・徳留先生

株式会社フロムページが主催し、文部科学省が後援する国公立・私立大学が多数集結する合同進学ガイダンス・夢ナビライブ 2017(2017年7月22日東京ビッグサイト)で城西大学理学部化学科・森田先生の「タンパク質の形が操る生命機能」、薬学部薬科学科・徳留先生の「化粧品の効果を科学的に考えよう!!」と題して行った講演の動画が公開されました。夢ナビライブとは、学びたい学問を見つけ、学べる大学と出会う一日と題して、自分が学びたい学問を発見し、進学に関して気になる事を担当者に直接質問したり、大学の魅力について説明を受ける事も出来る、一度に体験できる魅力いっぱいのガイダンスです。詳しくは 城西大学 受験生サイト トピックスをご覧ください。

30分

講座ライブ

タンパク質の形が操る生命機能

理学部 化学科
教授 森田 勇人



生命現象は、細胞内の生体分子間での化学反応の組み合わせです。講義ライブでは、「生体分子の1つであるタンパク質が、細胞の中で、どのように自分と反応する分子を見分けているのか?」という問題を、タンパク質の立体構造の観点から解説していきます。

【メッセージ】

あなたは自分が何に対して興味を持っているかを自覚しているでしょうか。今はパソコンやスマホなどの便利な道具があるため、興味が自分の内側から出てくるのではなく、外側から与えられやすくなっています。そのため、自分の本当の興味を見つけられないまま大学に入り、「何をすべきか教えてください」と相談に来る学生も多くなります。

あなたが自分の興味をしっかりと自覚してさえいれば、大学側はあなたの期待に応えてくれるキャパシティ（受け入れる能力）を持っています。一度じっくりと自分の興味に向き合ってみてください。

【メッセージ】

医療や医薬品の目的は「効果」がベースですが、化粧品のベースは「感覚に訴える力」です。例えば、新しい口紅を1本手に入れただけで、その人の気持ちが明るく、楽しいものになるのです。これはほかのどんなものにもない、夢のあるものづくりですし、化粧品だからこそ見える世界があります。また化合物がどう肌に影響を与えるかなど、薬学では学ぶことがすべて人間の体に結びついているところも、理学や工学にはない魅力だと言えます。人を幸せにする学問に興味があったら、ぜひ志してください

30分

講座ライブ

化粧品の効果を科学的に考えよう!!

薬学部 薬科学科
教授 徳留 嘉寛



化粧品の効果を科学的に考える場合、化粧品を塗った後に皮膚の中で何が起きているかを知る必要があります。講義ライブでは、(1)化粧品って何? (2)効果がある化粧品って? (3)化粧品を選ぶ上で知っておくとよいことを、わかりやすく説明します。